



# 北杜市立 甲陵高等学校



## 校訓

### 立志躬行

「立志」とは「志をたてること」、「躬行」とは「自ら実行すること」を意味します。

甲陵高校は、生徒一人一人が高校生活3年間というかけがえのない時間の中で、自分の将来像を描き、そしてその将来像に一步でも近づいていけるように、全力でサポートしています。

所在地 〒408-0021 北杜市長坂町長坂上条2003番地  
電話 0551-32-3050  
FAX 0551-32-5933  
URL <http://koryo.main.jp/hs/>  
E-mail [koryo@yamanashi-koryo-h.ed.jp](mailto:koryo@yamanashi-koryo-h.ed.jp)  
創立 昭和32年4月1日  
課程 全日制・普通科・単位制  
利用交通機関 JR中央線長坂駅より徒歩15分  
教員数 34名(正規)  
生徒数 353名

## 少人数クラスでの細やかな指導

1クラスの人数は30人を基準としており、学級担任は細やかに一人一人の生徒と向き合っています。また、生徒と学級担任との面談も頻繁に行われ、高校生活や進路選択が円滑に進むようにサポートをしています。

## 密度の濃い授業

授業は1日90分4コマで行っています。初めは長いと感じると思いますが、授業内容が細切れになることなく密度の濃い学習が可能になります。また、大学入試は1科目90分以上のものも多いので、90分のリズムを自然に身につけることができるのはとても有意義です。

## 将来像を見据えた教育

甲陵高校の生徒は多くが大学進学を目指しており、東京大学、京都大学をはじめ、難関国立大学や有名私立大学に多数合格しています。このような生徒一人ひとりの目標実現を手助けできるように、甲陵高校は万全のサポート体制を整えています。

## 目標を見つける

SSH指定校として、自らの興味関心にしたがって調査研究をしたり、フィールドワークや研修旅行に出掛けたりする機会を多く設けています。また、「キャリアトーク」では卒業生を中心に大勢の社会人を招き、仕事や生き方について話を伺います。これら多くの経験を、文系理系にとらわれずに積み重ねていくことで、高校卒業後の目標を徐々に明確にしていけるようにします。

平成24年度から、文部科学省よりSSH（スーパーサイエンスハイスクール）に指定され、現在3期目です。

## 学習習慣・学習内容が定着しやすい校内試験

校内試験は定期試験期間を設けず、代わりに、週末などに2ないし1科目ずつ試験を行います。これには、短いサイクルで復習して、生徒自身も教員も学習内容の定着度を確認できるという大きなメリットがあります。また、試験をペースメーカーとして考えて、高校入学後の早い時期に自ら学習習慣を確立していける生徒が数多くいます。

## 幅広い授業選択

ほとんどの学校は生徒自らが授業方法で講座を選ぶことはできませんが、甲陵高校では、国語・数学・英語を中心に講座選択制をとっています。個々の生徒が、科目によって異なる得手不得手を考慮し、講座のレベルや授業の進め方などをもとに講座を選択します。

## 自主性を伸ばす教育

### 自分たちで作り上げる生徒会活動

1年に2回「生徒会の日」という日があり、この日に何をするかは全て生徒に委ねられています。球技会を実施する場合は、試合日程、審判、選手の選出などを、音楽演奏会を実施する場合には、プログラム、照明、リハーサルなどを全て自分たちで考えて作り上げています。

また、部活動も生徒自らが考えて行動することを重視しており、充実した課外活動をしています。

#### <運動部>

弓道・卓球・テニス・男子バスケット・男子ハンドボール・女子ハンドボール・フェンシング・野球・陸上

#### <文化部>

科学・演劇・合唱・写真・将棋・書道・吹奏楽・箏曲・茶道・美術・文芸・ユネスコ

#### <同好会>

コンピュータ・かるた・軽音楽・バドミントン・女子バスケット・サッカー・歴史・トレーニング

### ゼロから作る学園祭

例年、6月下旬に「紫蝶祭」という学園祭を行っています。この紫蝶祭も、テーマの設定、クラス発表、ステージ発表、スケジュール管理などを全て生徒の手で行っています。1年前から企画立案が始まり、最後には全校生徒が一致団結して、感動のフィナーレを迎えます。

### 自分で選ぶ修学旅行

2年次に行われる修学旅行は設定したコースの中から自分の好きなコースを選びます。過去に実施したコースは、海外はアメリカ・サイパン・グアム・中国・韓国・シンガポール・タイ、国内は北海道・関西・広島・九州・沖縄などがあります。

## 制服



甲陵高校には、いわゆる校則が必要最小限しかありません。例えば、女子の制服は、エンブレム付きの紺のブレザーにチェックのスカートまたはスラックスです。スカートの色は自由で、シャツも白色であれば形や素材は自由です。

### 自律した生活を送る「立志館」

甲陵高校は山梨県内外から生徒を受け入れており、様々な仲間との出会いがあります。そのため、遠方から入学する生徒のための学生寮「立志館」があります。立志館では、全員がバス・トイレ・エアコン・ロッカー・ベッド・机・書棚が完備された個室で生活します。全員で集まることが出来る学習室も備わっており、先輩寮生と共に日々学習することができます。直接本校の職員が宿泊して指導にあたりますので、清潔でプライバシーの尊重された生活を送ることができます。

### ～県内屈指の進学実績～

過去3年間の合格大学 ※例年卒業生の半数を超える生徒が国公立大学に合格しています

◆国立大学 茨城、岩手、宇都宮、大分、大阪、岡山、お茶の水女子、金沢、北見工業、九州、京都、京都教育、群馬、埼玉、静岡、上越教育、信州、千葉、筑波、電気通信、東京、東京医科歯科、東京外国語、東京学芸、東京工業、東北、鳥取、富山、名古屋、新潟、弘前、広島、福島、北海道、北海道教育、三重、室蘭工業、山形、山口、山梨、横浜国立など ◆公立大学 大阪公立、岐阜薬科、群馬県立女子、公立小松、公立諏訪東京理科、島根県立、高崎経済、都留文科、東京都立、長野、長野県看護、山梨県立、横浜市立など ◆私立大学 青山学院、学習院、関西、関西学院、慶應義塾、国際基督教、上智、中央、東京理科、同志社、法政、明治、立教、立命館、早稲田など

### 個性を活かした新時代の入試にも対応

平成30年度京都大学農学部、平成31年度東京大学工学部、令和2年度東京大学文学部、令和3年度京都大学文学部、令和4年度東京大学工学部に、推薦入試、特色入試方式での合格者を輩出しています。